沖小だより

【学校教育目標】
◇明るく　じょうぶな子
◇よく考え　工夫する子
◇仲よく　助け合う子
◇ねばり強くやりぬく子

【重点教育目標】
かかわり合い
つなぎ合い
伸び合う子

令和５年１１月３０日
第　８　号
北斗市立沖川小学校
北斗市清川５９５番地
TEL（０１３８）７３－２３８１

沖川小学校ホームページ　https://hokuto.ed.jp/okisyo/

生成ＡＩとは？

校　長　　佐　藤　大　樹

辺り一面が雪景色となり、本格的な冬へ向かっています。北斗市内では、インフルエンザの流行による学級閉鎖や学校閉鎖が見られています。本校児童に罹患は見られませんが、学校では日々の感染防止対策を万全にし、今後も継続して参ります。ご家庭におきましても、ご理解、ご協力を今後ともよろしくお願いいたします。

さて、以前の学校だよりで、ICTやGIGAスクール構想について述べましたが、最近テレビや新聞、ネットニュースなどで目にする機会が多くなった「生成AI」について、どう対応していけば良いのだろうと不安や疑問をもたれる方も多いと思います。

生成AI（Generative AI）とは、ディープラーニングなどの機械学習技術を用いて、画像、音声、テキストなどの新しいコンテンツを生成することができるAIのことです。（ChatGPT や Bring Chat、Bard などのソフトは対話型生成 AI と呼ばれています。）

従来のAIは、与えられたデータの中から答えを探したり、決められた処理を実行したりすることが主な目的でした。しかし、生成AIは、データのパターンや関係を学習し、新しいコンテンツを生成することを目的としています。

生成AIの具体的な活用例としては、以下のようなものが挙げられます。

画像生成：人物や風景などの画像を生成する。
音声生成：音楽やナレーションなどの音声を生成する。
テキスト生成：詩や小説などのテキストを生成する。
翻訳：言語を翻訳する。
創薬：新しい薬を開発する。

生成AIは、まだ発展途上の技術ですが、さまざまな分野での活用が期待されています。

生成AIの活用には、いくつかの課題もあります。1つは、生成されたコンテンツの質です。生成AIによって生成されたコンテンツは、まだ人間の作成したコンテンツと比べると、質が劣る場合があります。もう1つは、生成されたコンテンツの信頼性です。生成AIによって生成されたコンテンツが、誤った情報を含んでいる場合もあります。

今後、生成AIの技術が進歩することで、これらの課題が解決され、より質が高く、信頼性の高いコンテンツを生成できるようになることが期待されています。

以上、少々専門的な文言が多くなってしまいました。実は、この文章の左側の10行目「生成AI（Generative AI）とは」から、右側の11行目「期待されています。」までは、Web上のある生成ＡＩのソフトに「生成ＡＩについての説明」と打ち込んで、出された回答を使っているんです。（まるまるコピーではありませんが・・・）ものの数秒でこれだけの文章がはじき出されてきます。

使いようによっては、非常に便利なものですが、使い方を間違えたり、悪意をもった使い方をするととんでもないことになっていきます。令和５年７月４日には、「初等中等教育段階における生成 AI の利用に関する暫定的なガイドライン」が文部科学省より示されました。この中に、「AI に自我や人格はなく、あくまでも人間が発明した道具であることを十分認識する必要がある。」と記されています。

我々大人は、メリットとデメリットをしっかりと把握し、子どもたちに伝える必要があります。そうして将来的に、ＡＩを道具として使いこなして、豊かな未来を創る「人」を育てなければなりません。ご家庭でも機会を見つけてお話ししてみてはいかがでしょうか。

12月 行事予定

2日(土)　＜市P連研究大会＞
4日(月)　ALT　クラブ❺
6日(水)　フッ化物洗口　ALT　英検ESG
7日(木)　社会科見学（３・４年）
8日(金)　学習参観・懇談③(食に関する授業)
　　給食試食会　PTA定例会議③
　　５時間日課

11日(月)　ALT　委員会❺
　　清掃週間（～21日）
12日(火)　市内小規模校中学年交流
　　(沖川小)9:45～11:30
13日(水)　フッ化物洗口　ALT
14日(木)　児童朝会　学校教育指導訪問
16日(土)　開校記念日
18日(月)　ALT　クラブ❻
20日(水)　フッ化物洗口　学期末清掃　ALT
21日(木)　５時間日課

22日(金)　終業式　３時間日課
23日(土)　冬季休業開始
25日(月)　冬休みサポート学習
　　＜ほくと学ジュニア検定＞
26日(火)　冬休みサポート学習
29日(金)～1/3日(水)
　　年末年始休日《学校閉庁日》

そば打ち講習会

１１月１１日（土）に、そば学習のまとめとなる「そば打ち講習会」を行いました。講師には、そば学習にずっと関わっていただいている学校評議員の西村さんをお迎えし、手ほどきを受けた児童と保護者が協力しながら一緒にそば打ちを行いました。６年生は経験豊富です。さすがの手さばきを見せてくれました。２・３・４年生も、昨年までの経験を思い出しながら上手にできました。

今回は、地域の方でそば打ちを希望された方も参加し、それぞれが自分のこだわりのそばを完成させました。自分で打ったそば。満面の笑みで持ち帰る姿が見られて良かったです。

１粒のそばの種から、自分たちが食べるものができる工程を通して、自然の恵み、それに携わる職業などについても学ぶ機会となっています。

木育

１１月１０日（金）に、本年度２回目の「木育」の学習を行いました。今回は、「木育マイスター・けんちゃん先生」にお越しいただき、木工体験を行いました。作ったのは、「物入れになるサイコロ型椅子」です。材料はマイスターが全て切りそろえて準備してくれた「道南杉」です。みんな、納得の一品を作り上げることができました。木に触れる、作る、使う、といった活動を通して、自然環境保全などにつながっていくといいなと思います。

いじめの認知について

本校では、５月と１１月に児童に対するいじめアンケート調査を実施いたしました。

２回とも児童によるいじめの訴えはなく、また、職員による目視観察等でもいじめは確認されませんでした。よって、認知件数は０件となっています。

今後もアンテナを張り、児童の安心・安全な学校づくりを推進してまいります。